

耐震診断・耐震改修に係る住民アンケート集計結果について

【診断実施済みの方の集計値】

◆アンケート実施期間：令和6年7月

◆配布世帯数：229世帯

⇒

◆回収世帯数：142世帯

⇒

◆回収率：62%

(配布世帯数)

- ・過去に診断の申し込みをされた世帯数（259世帯）から
補強工事を行った方、また診断中止された世帯数（30世帯）
を除いた世帯数（229世帯）

事前設問 住宅の建替え、又は耐震補強工事を既にされていますか。		n = 137
① 建替え工事を行った	10%	14
② 耐震補強工事を行った	11%	15
③ 耐震診断のままである	79%	108
問1. 世帯主の方の年齢について、選んでください。		n = 129
① 35歳未満	2%	2
② 35～49歳	2%	3
③ 50～64歳	15%	19
④ 65～74歳	36%	47
⑤ 75歳以上	45%	58
問2. 世帯人数を教えてください。		n = 126
① 1人	23%	29
② 2人	48%	61
③ 3人	13%	17
④ 4人	7%	9
⑤ 5人	5%	6
⑥ 6人	2%	2
⑦ 7人	2%	2

問3. 市町村が行う木造住宅無料耐震診断事業を知ったきっかけを教えてください。



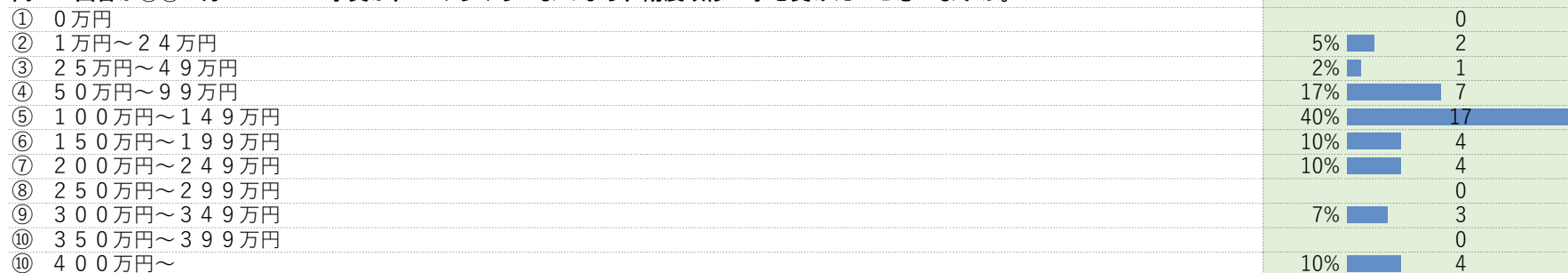
問4. 耐震診断を実施した理由のうち、最も決め手になったものを教えてください。



問5. 耐震補強工事をしていない理由を教えてください。（複数回答可）



問6. 問5の回答が①②の方へ 工事費が、いくらぐらいまでなら、耐震改修工事を受けたと思いますか。



問7. 耐震補強工事よりも工事期間が短く、かつ耐震補強工事より安価（数十万円程度～）に対応可能な耐震シェルターについてお聞きます。

n = 9 5

- ① 耐震補強工事より安く安全確保できるなら設置の検討をしたい
- ② 設置の検討はしたいが、費用が高額である
- ③ 災害時にその部屋にいるとは限らないのであまり意味がない

31% 29

20% 19

49% 47

問9. 自由意見（主なもの）

- ・屋根材のみの改修補助があるとよい。
- ・補助金の増額を望む。
- ・2つの部屋程度を耐震化したい。
- ・設計、改修工事業者がわからない。
- ・補強方法の紹介冊子があるとよい。
- ・診断結果で弱い部分が確認できた。